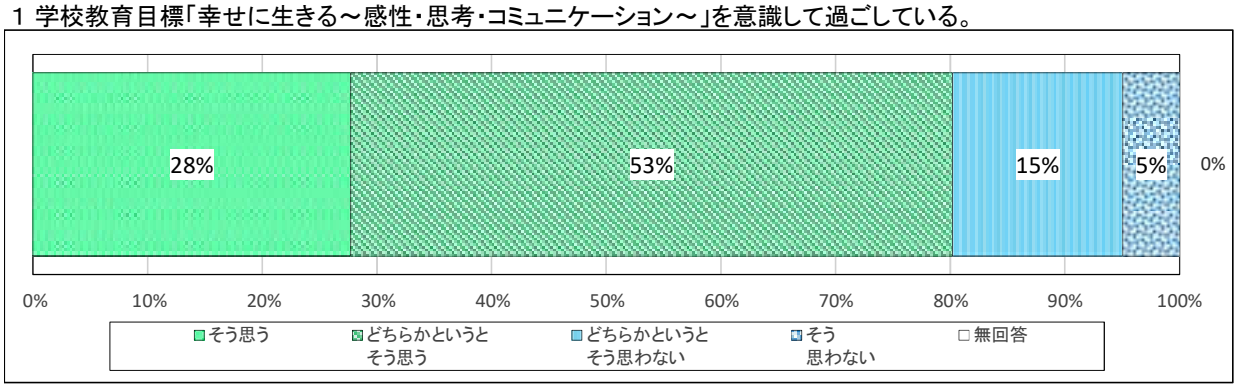
令和5年度
学校評価アンケート調査　集計結果

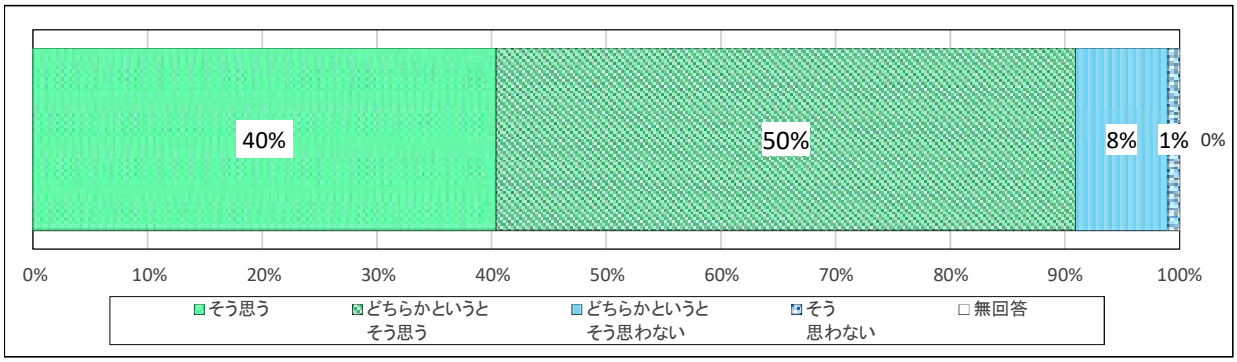
横須賀市立神明中学校

調査対象：生徒
集計対象：全体（n=369人）

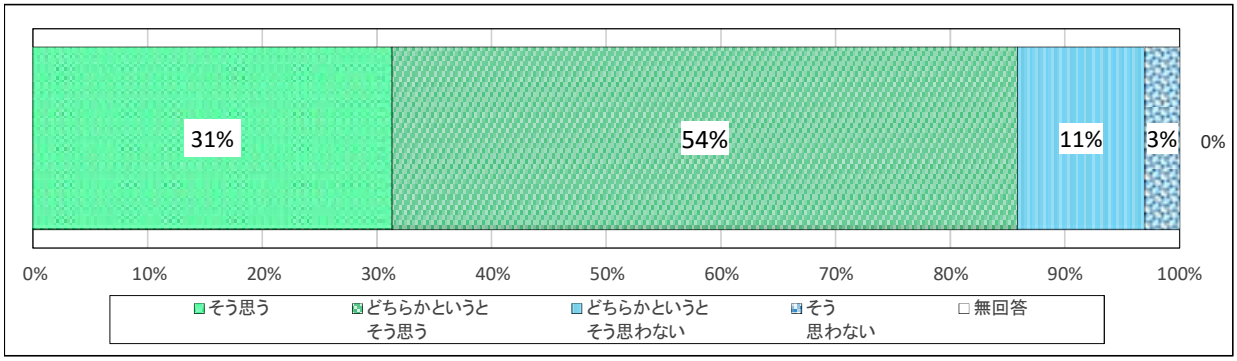
1 学校教育目標「幸せに生きる～感性・思考・コミュニケーション～」を意識して過ごしている。



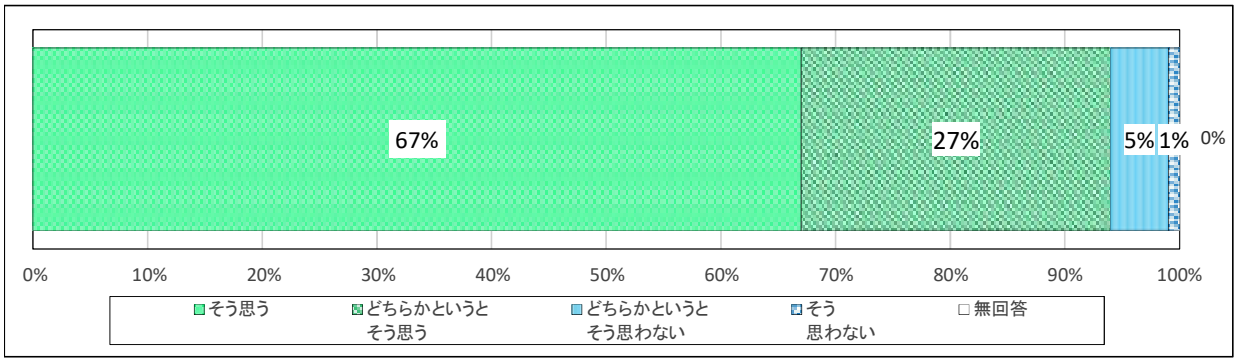
2 授業は基礎基本をしっかりおさえ、わかる授業になっている。



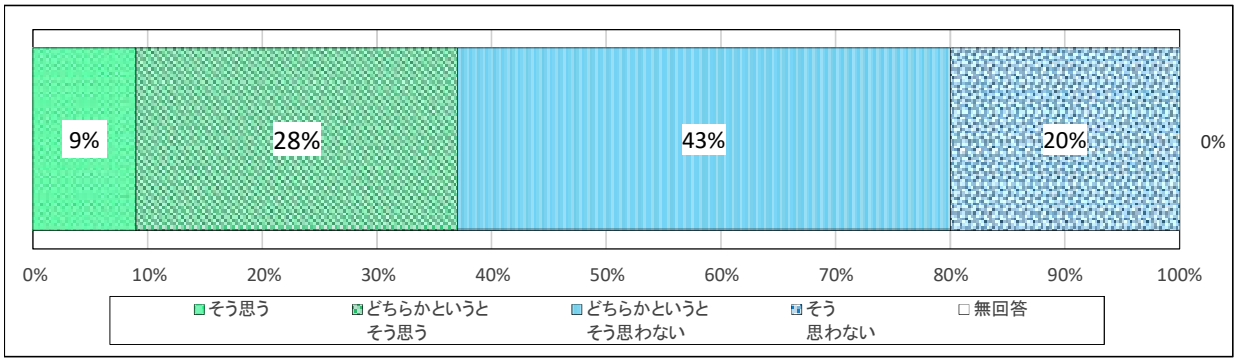
3 学校は、生徒の学ぶ意欲を高めるような授業を行っている。



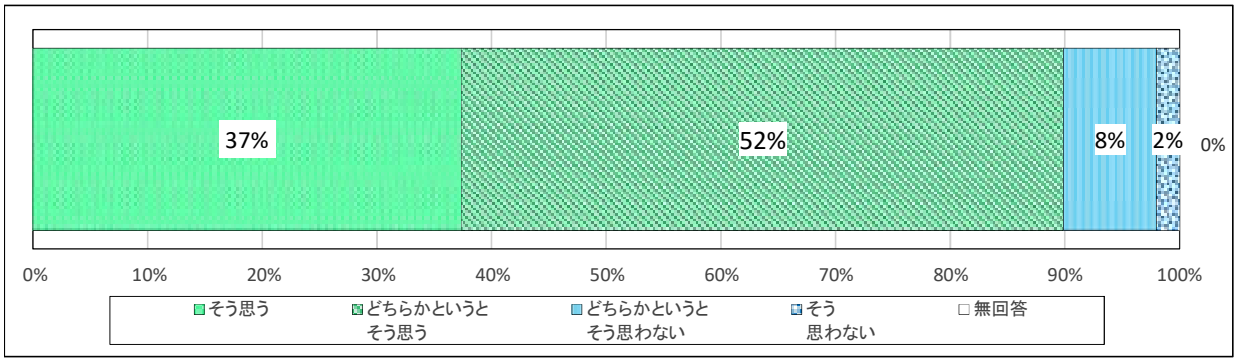
4 学校は、評価や評定の仕組みについて事前に伝えたり、結果について説明したりしている。



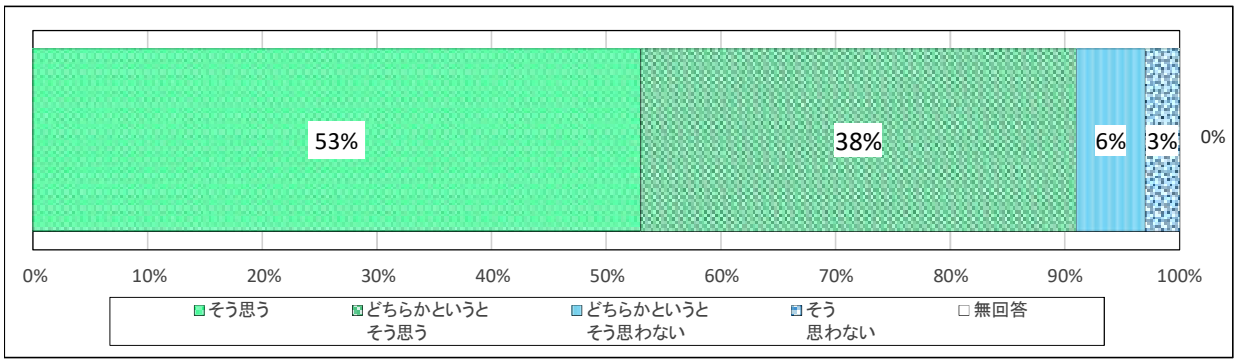
5 家庭学習（予習・復習）を習慣化できている。



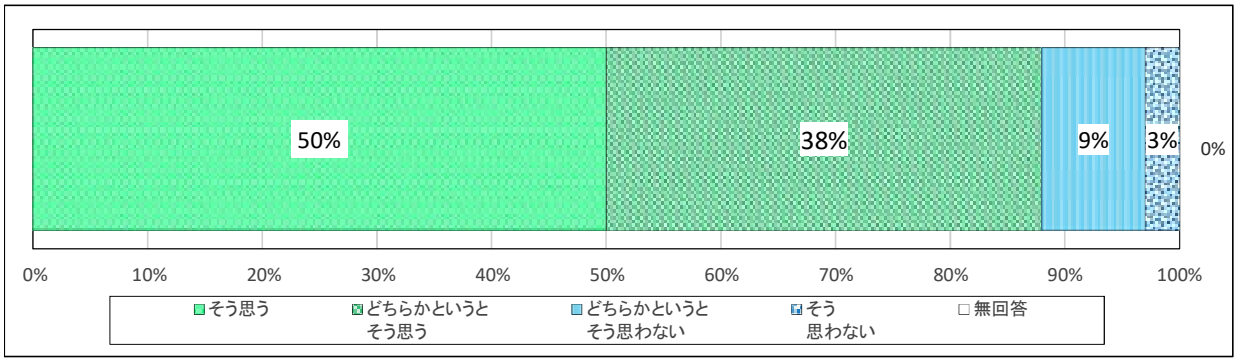
6 道徳科の授業を含めた学校生活を通して、周りの人の個性や立場を尊重したり理解したりしようとする態度が育っている。



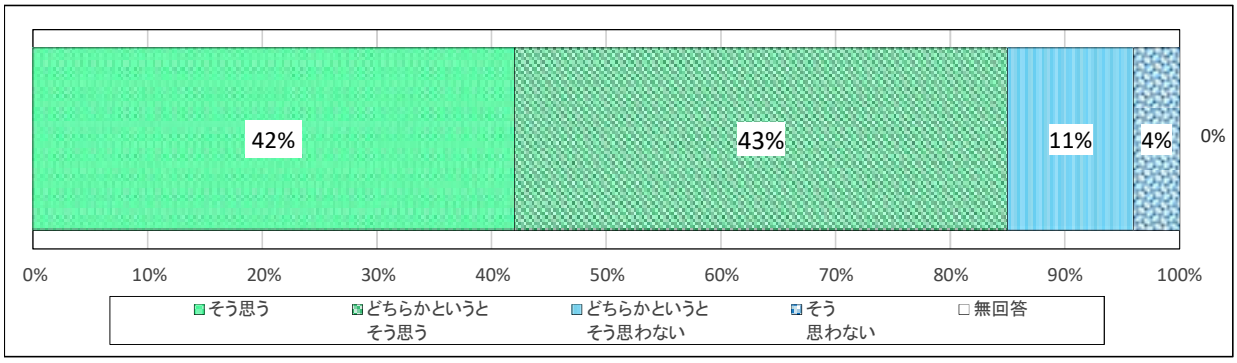
7 学校ICT機器の活用は、分かりやすい授業の展開や学ぶ意欲の向上につながっている。



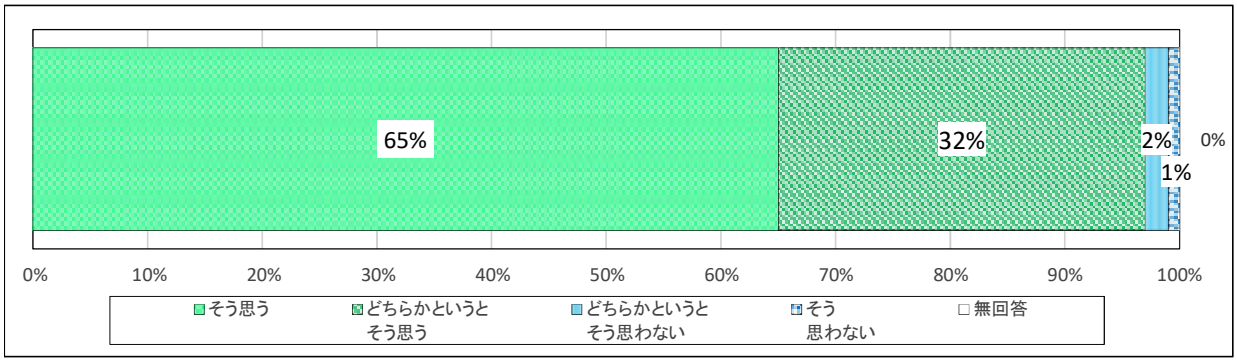
8 学校は、いじめがなく、安心して楽しく過ごせる雰囲気がある。



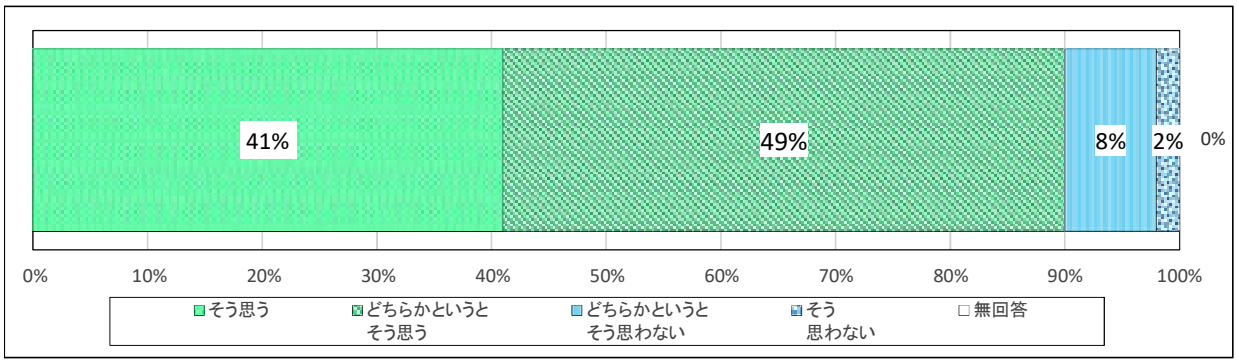
9 学校は、悩みや相談に対して、親身に対応してくれる。



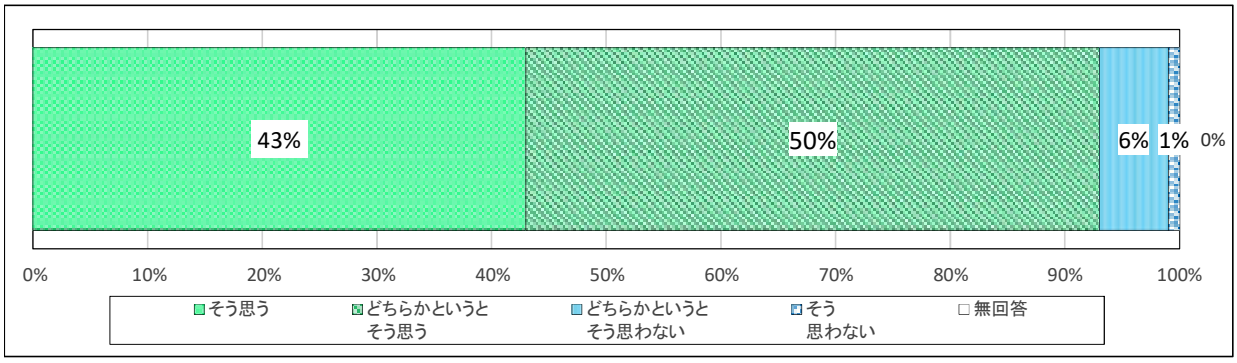
10 学校は、時間や決まり、社会のマナーが身に付くような指導をしてくれる。



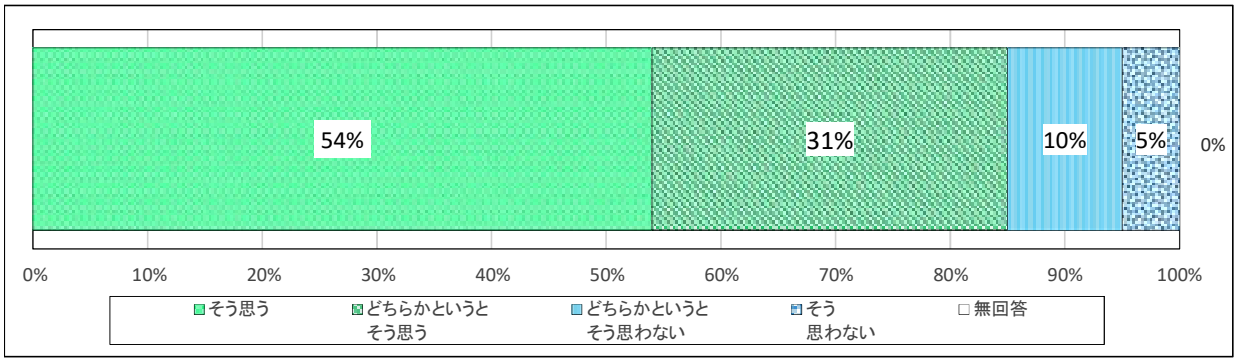
11 学校は、集団や社会の中で、よりよい人間関係をつくれるよう指導してくれる。



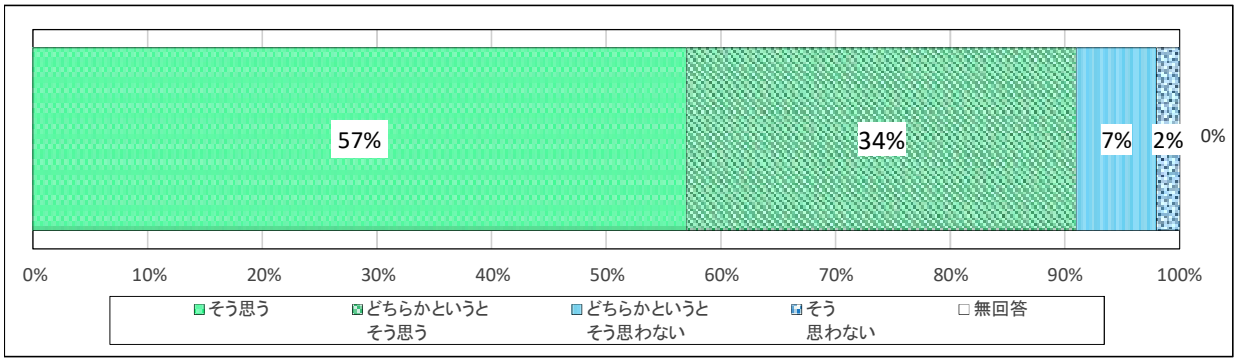
12 学校は、集団や社会に貢献する力や、自治的な力（自分たちで問題を解決しようとする力）を身に付けるよう指導してくれる。



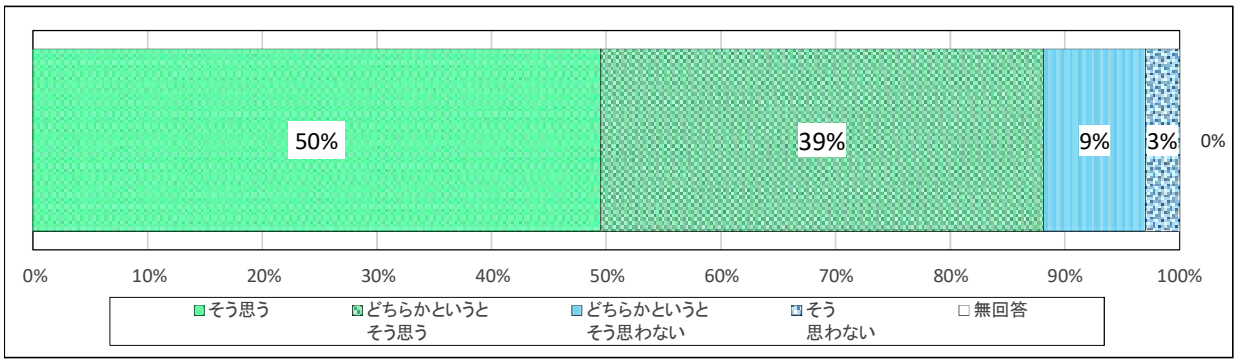
13 部活動や委員会活動、係活動に積極的に参加している。



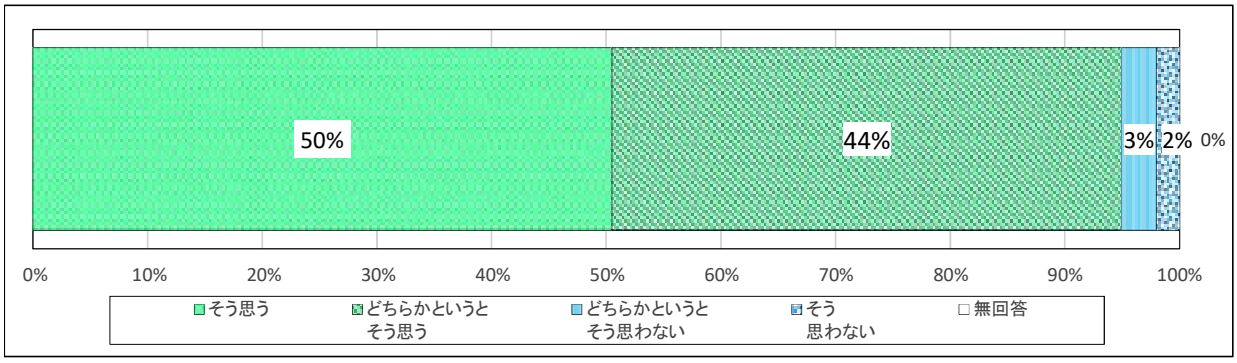
14 学校行事は自分自身を成長させる機会となっている。



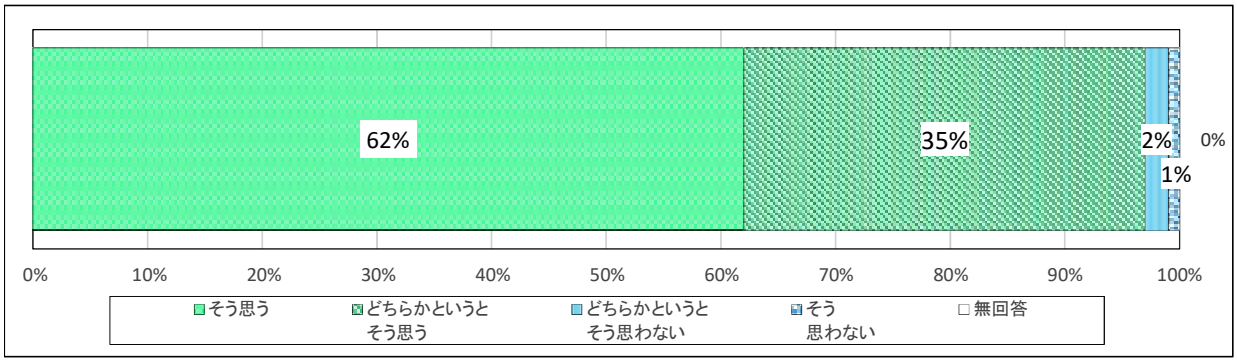
15 学校では将来の進路学習（職業・進学）や生き方について、考える機会がある。



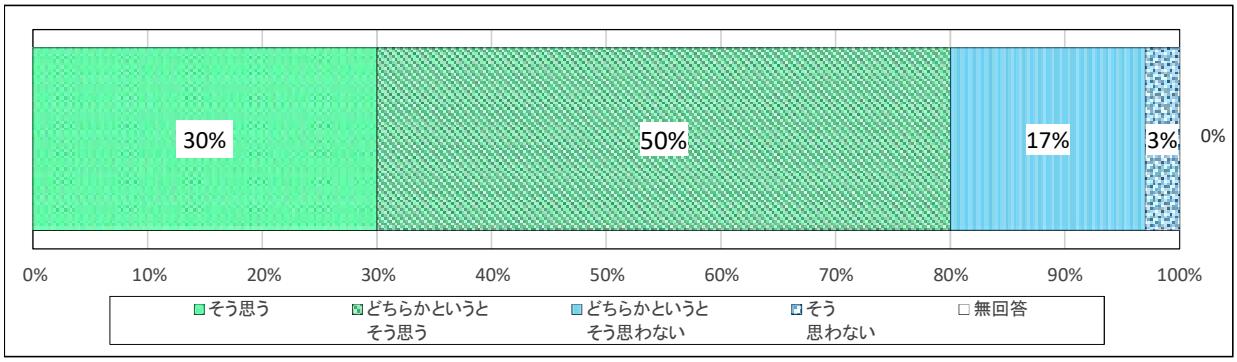
16 学校の施設・設備などは、生徒の安全のことを考えて管理が行われている。



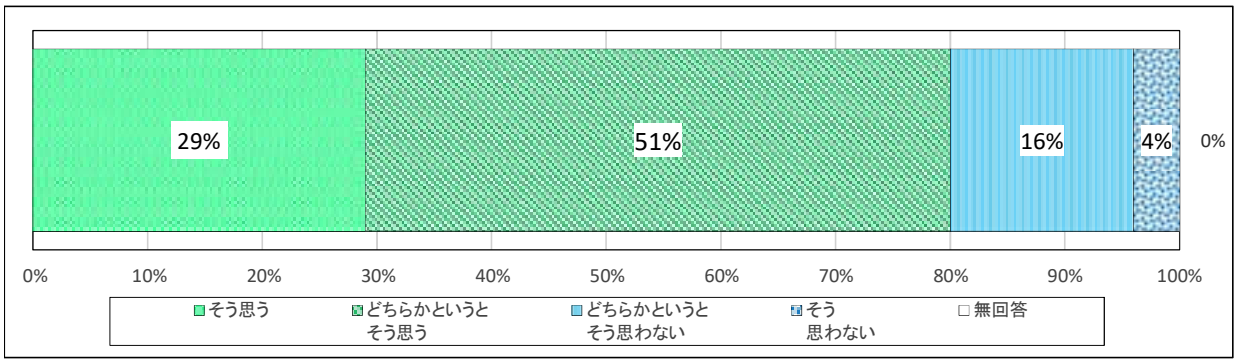
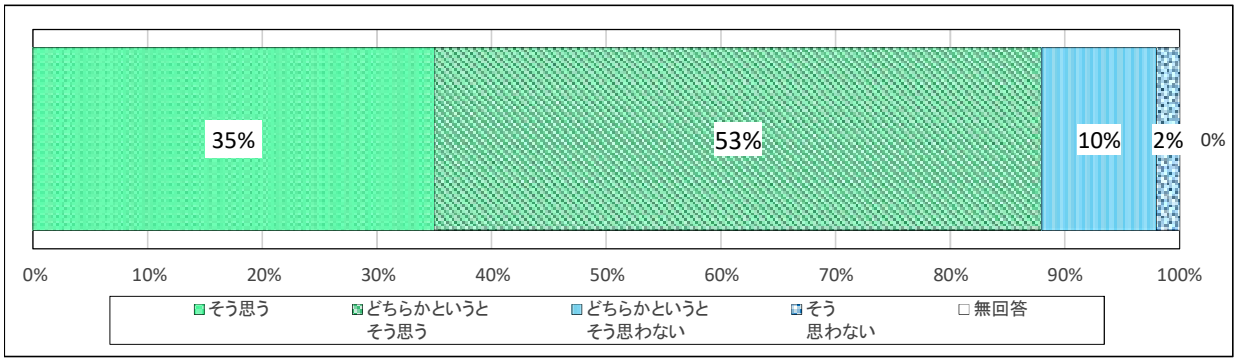
17 学校では、地域防災や避難訓練など、非常災害等発生時の対応について指導している。



18 三者面談や教科面談は自分が成長するための有意義な時間となっている。



19 学校は、学校生活の様子や情報を通信やホームページで分かりやすく発信している。



20 学校は、PTAや地域と協力をしながら生徒の指導にあたっている。